



各 位

平成21年10月22日

東京都渋谷区渋谷二丁目16番5号  
マニュライフプレイス渋谷ビル5階  
ngi group 株式会社  
代表執行役社長 金子 陽三  
(コード番号：2497 東証マザーズ)

### 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成21年5月13日の決算発表時に公表した平成22年3月期第2四半期連結累計期間（平成21年4月1日～平成21年9月30日）及び通期（平成21年4月1日～平成22年3月31日）の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

#### 記

1. 平成22年3月期 第2四半期連結累計期間の業績予想数値の修正  
(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	2,400	60	50	40	323円02銭
今回修正予想 (B)	2,677	66	74	339	2,737円60銭
増減額 (B - A)	277	6	24	299	—
増減率	11.5%	10.0%	48.0%	747.5%	—
(ご参考) 前期実績 (平成20年9月期)	4,201	880	768	255	2,106円78銭

## 2. 平成 22 年 3 月期 通期業績予想数値の修正

(平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	5,000	180	160	90	726 円 80 銭
今回修正予想 (B)	5,500	180	150	550	4,441 円 54 銭
増減額 (B - A)	500	—	△10	460	—
増減率	10.0%	—	△6.3%	511.1%	—
(ご参考) 前期実績 (平成 21 年 3 月期)	8,828	939	702	△1,738	△14,206 円 20 銭

## 3. 修正の理由

平成 22 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間の業績につきましては、当社連結子会社である株式会社フラクタリスト（インターネット関連事業）ならびに、未来予想株式会社（インベストメント&インキュベーション事業）の広報支援事業 @Press が順調に推移した結果、売上高 2,677 百万円（前回予想 2,400 百万円）となる見通しです。しかしながら、連結する投資事業有限責任組合で保有している株式について評価損 111 百万円を計上すること等により原価が増加し、営業利益 66 百万円（同 60 百万円）、経常利益 74 百万円（同 50 百万円）となる見通しです。

また、特別利益として新株予約権の一部消滅による新株予約権戻入益 95 百万円が発生したほか、連結する投資事業有限責任組合における減損等による損失、および連結子会社の四半期純損失について、税引前四半期純利益では 100%損失計上するものの、当社以外の出資者の持分（39.8%～71.4%）である損失（少数株主損失 167 百万）が最終的に控除されること等により四半期純利益は 339 百万円（同 40 百万円）となる見通しです。

平成 22 年 3 月期通期業績につきましては、第 2 四半期連結累計期間の実績に基づき、前述した特別利益および少数株主損失の控除により当期純利益は当初予想を上回る見通しであり、第 2 四半期連結累計期間の業績修正と合わせて、通期業績につきましても修正を行うものであります。なお、経常利益につきましては、持分法投資損失の増加及び連結子会社における借入利息の増加等により、前回予想 160 百万円に対し、150 百万円となる見通しです。

なお、当期純利益の増加につきましては、前述いたしましたとおり、配当原資とならない新株予約権の戻入益及び少数株主持分によるものでございますので、配当予想につきましては前回予想（第2四半期末70円、期末70円、年間140円）から変更はございません。

（注）上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでいます。実際の業績は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる結果となる可能性があります。

■本リリースに関するお問い合わせ

ngi group株式会社 IR担当 Tel：03-6427-9556 Email：[ngi-ir@ngigroup.com](mailto:ngi-ir@ngigroup.com)

以 上